

(21)

非鉄

(第3種郵便物認可)

## 廃バッテリー

# 単価最高値、8月も更新 対韓輸出、一部100円超も

韓国向けの廃バッテリー（使用済み自動車用鉛蓄電池）の輸出平均単価が最高値を記録した。財務省が29日発表した8月の貿易統計速報によると、キロ単価は前月より2・2円高い96・7円。2カ月連続

での更新となり、港別では100円を超えるところも出てきた。輸出数量は6484トと、9カ月ぶりの低水準だった。

は、今年に入り90円台に乗せていたが、7月に6カ月ぶりに最高値を付け、8月はそれを上回った。先に発表された韓国側の貿易統計でも、輸入単価は3カ月連続で上昇し、キロ97円を付けている。

輸出数量は昨年12月以降はおおむね月800ト台の高レベルが続いていたが、8月は前月比24・6%減。ただし休業日の多い夏季シーズンによる減少と見られ、前年同月比では11・1%増えて、8

月としては過去最多だった。主な港別の輸出数量と単価を見ると、東京港2320ト（97・1円）、神戸港495ト（95・2円）、石狩港458円（100・3円）、横浜港445ト（94・6

円）、志布志港427ト（98・1円）、大阪港408ト（94・1円）、戸畑港368ト（98・7円）、苫小牧港301ト（98・6円）。石狩港と名古屋港（109ト、単価101・1円）の2港で、100円を超えた。

